

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2022

10

vol.298

酪王カフェオレシリーズに 宇治抹茶オレが新登場



TOPICS

- ・ 酪農経営のヒント 4～5
- ・ インボイス制度に関する研修会開催のご案内 9

日本産業動物獣医学会に参加して



岡野指導員「牛舎屋根施行における遮熱塗料比較検証試験」

令和四年九月十五日、十六日に岩手県盛岡市アートホテル盛岡にて行われた東北地区獣医師大会、獣医学術東北地区大会に参加しました。十五日に行われた東北地区獣医師大会では、市民公開特別講演として旭山動物園の園長、坂東 元先生による「伝えるのは命 繋ぐのは命」というテーマで講演がありました。実際にキリンに麻酔をかけたときの映像や、難しいとされるオンラインウータンのメイティングのエピソードなどを通して、坂東先生の動物園の動物に対する命の向き合い方を知ることができました。また、坂東先生の各々の動物の生態に対する理解の深さに感銘を受けました。

十六日は獣医学術東北地区大会で、日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会、三学会の東北地区大会が開かれました。その中

で、日本産業動物獣医学会東北地区大会にて、当組合からは岡野指導員が「牛舎屋根施工における遮熱塗料比較検証試験」というタイトルで発表を行いました。産業動物獣医学会だけあって、題目の多くが臨床的なもの、伝染病に対する防疫に関するもので、実際の飼養環境やそれらにかかる経営負担に言及した岡野氏の発表は一味違ったものになったと思います。厳しい酪農情勢の中ですが、こういった学会で得た新たな知見を日々の診療、経営支援に役立てていきたいと思いました。

（大野）

購買畜産課

令和4年10～12月の牛用飼料価格について

令和4年度第3四半期（令和4年10月～12月）の牛用飼料（配合・哺育）につきまして、下記のとおり価格改定を致しますのでご案内申し上げます。

記

改定額(令和4年7～9月期対比)

(1) 牛用配合飼料 トン当たり

据え置き

(2) 牛用哺育飼料 トン当たり

据え置き

原料情勢等につきましては、以下のとおりです。

主原料である米国産とうもろこしについて、9月12日米国農務省の需給予想において2022年産の生産量は3億5,419万トン・前年比92.2%、単収は172.5ブッシェル/エーカー、総需要量3億6,260万トン、期末在庫3,096万トン、在庫率8.54%と発表されました。

米国産とうもろこしについては、シカゴ相場は一時下落傾向で推移していたものの、高温乾燥に伴う生産量の大幅な減少懸念があるため、相場は反発しています。

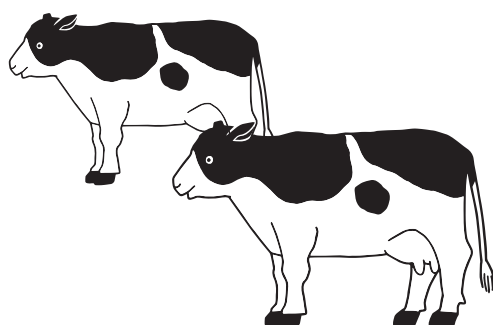
大豆粕については、シカゴ相場の高止まりや円安の影響により、国産大豆粕、輸入大豆粕ともに価格は堅調に推移しています。

糟糠類については、グルテンフィードはスターチ製品の生産が好調で在庫が潤沢なため、相場は軟調に推移しています。ふすまについては、小麦粉製品の需要低迷により、発生量が急減し需給が非常に逼迫しているため、相場は堅調に推移しています。

脱脂粉乳については、中国等の需要は一服しているものの、主要産地の生乳生産量の伸び悩みや、製造コストが上昇しているため、相場は底堅く推移しています。

海上運賃は、中国の景気減速に伴い、米国西海岸出しの穀物や鉄鉱石の需要が低迷し、荷動きが低調なことから、相場は軟調に推移しています。

為替相場は、日米両国における金融政策の方向性の違いに伴う日米金利差の拡大を見込んだ円売り・ドル買いが急進しているため、24年ぶりの円安水準となっています。



推進課コラム

10月

酪農経営のヒント～J牧場へインタビュー～

6月号の指導推進課コラムにおいて「酪農経営のヒント」と題して、コスト増の中でも乳代を残し、決算においてもフリーキャッシュを残している農家さんについて紹介いたしました。今月は6月号にて紹介させていただいたJ牧場の経営について深掘りしていきたいと思います。

	経産牛 頭数	育成 保有 率 (%)	経産牛 年間 乳量 (kg)	乳 飼 比 (%)	経産牛 1頭 あたり フリー キャッシュ (円)	収入に 占める 個体 販売 割合 (%)
J牧場	15	14	8,421	37	404,441	17

乳飼比が37%と際立っています。乳量水準はそこそこですが飼料費が1頭当たり30万と非常に低く抑えられていますね。自給飼料に力を入れた結果だと思いましたが、どのように作付けを行っていますか？



牧草を約4町歩とデントコーンを約2町歩程作付けしており、通年給与できる量を確保しています。購入している餌は現在はオーツヘイと配合飼料のみです。乳量が30kgの牛のメニューは表のようになっています。

	配合	クレイン	チモシー	オーツヘイ	自給DCS	自給牧草 ロール	計
J牧場	12kg	—	—	1.5kg	10kg	10kg	1195円
オール購入牧場	14kg	3.7kg	1.4kg	4.9kg	—	—	2043円

※配合・輸入粗飼料は9月価格

オール購入の農家さんと比較すると1頭当たり848円飼料費が安いですね。粗飼料の自給率が80～90%に達しており、昨年の時点では1頭当たりの飼料費は1,000円を切っていたはずですが、飼料費を抑えることで乳代を確保しているんですね。自給飼料をこれだけ使うとなると飼料給与にも工夫が必要になると思いますが？



特別なことはしていませんが品質が良い物から先に使うことは意識しています。2・3番草になると1番草に比べ品質が落ちるため、デントコーンサイレージと組み合わせる使用ようにしています。繁殖面では受胎まで長くなっている牛もいますが、獣医の先生と相談しながらプログラムを組んで受胎までもっていきます。

なるほど、草の品質が落ちてでもデントコーンでエネルギー面をカバーしているんですね。自給飼料を作っているとかなり忙しいと思うのですが作業面で工夫されていることはありますか？



以前は近隣の酪農家と共同で作付けを行っていましたが、お互いにスケジュール調整が難しく、各個人で機械を持っていたこともあり今は各々で作っています。私の牧場では基本的に夫婦二人で作業していますが、畑作業が本格的になると忙しくて手が回らなくなるので、自家育成主体での後継牛確保は諦めました。その代わりF1子牛は手をかけて高値で販売しています。田んぼも持っているのですが、近くに牛を飼っている親戚が住んでいるので稲作の大部分はお願いしています。その代わり草などはこちらでやっていますが、お互いに手伝うこともあります。



なるほど。**労働力が限られる中で作業の取捨選択をして自給飼料生産と子牛販売に注力している**のですね。育成を置かないとなると更新はどのようにしているんですか？



ほとんどはセリや離農農家から初妊牛や経産牛を買ってきています。自分の所の牛にはホルではなくF1を付けることがほとんどです。セリでF1が高くなった時からこの方法を取っています。**高乳量ではありませんが死廃率は低いため導入牛は最低限で済みます**。導入費用はセリでの売り上げなどの自己資金から出しています。



セリでしっかり高値で販売し、その売り上げを導入資金に充てているんですね。最後になります、乳代ですべての経費はまかなえていますか？



今のところは何とかなっています。**春先は種や除草剤、ラップの購入により乳代は少なくなります**。作業機械については中古や知り合いのついでで安く買っていますが、細かいメンテナンスは必要になってきます。最近では燃料や資材も高騰しているので厳しさは感じています。セリ相場の下落が続くと乳牛の導入や機械の維持・更新に支障が出てくる可能性はあります。



なるほど。飼料費を低く抑える代わりに、機械の維持費や圃場関連の経費が掛かってくるんですね。



本日は牧場にインタビューを行い、自給飼料に力を入れた飼養形態でどのように経営を回していくかといったところを深掘して行きました。個体の乳量はそこまで高くはありませんが、**自給飼料により飼料費を抑えて乳代をしっかりと確保していることが分かりました。収益性の高い自給飼料生産、子牛販売に注力し、戦略的に作業の取捨選択を行っている**ことも印象的でした。本日は最後までありがとうございました。

やまびこ会研修会開催

去る9月7日(水)県酪女性部やまびこ会（会長 中瀬明美）の令和4年度研修会が栃木県のホテルエピナール那須にて開催されました。講師に県中酪農研究会の福田正幸氏をお招きし、全国酪農青年発表会で発表されました酪農経営発表を聞かせて頂きました。

コロナ禍で実に三年ぶりの開催であり、少人数ではありましたが久しぶりに会員同士が顔を合わせ楽しい一時を過ごすことができました。

研修会では、福田氏より魅力ある酪農経営と幅広い活動をご紹介いただきました。スライドではご家族の写真もあり和やかな雰囲気の中、参加者もこれからの経営の参考になる大変有意義な時間となりました。

その後、懇親会ではおいしいランチを頂き、入浴したり買い物を楽しんだり、久しぶりの再会に話もはずみあっという間に終了の時間となりました。



販売課

異物混入（黒色斑点）防止について

【黒色斑点について】

搾乳機器やバルククーラー周辺部のゴム類が、洗剤や殺菌剤の影響で劣化・老朽化し、内容成分のカーボンが溶出することで発生します。



【発生箇所について】

黒色斑点の発生要因は、ゴム類の劣化ですが、ゴム類が使われている箇所は多岐にわたります。ライナーゴムなどの目につきやすい箇所の交換は、定期的にされていると思いますが、普段開けないような箇所のゴム類（メーカーにより異なる）が原因となるケースが多いので注意が必要です。

- ・ゴムチューブ
- ・バルク排出ドレインのゴム部品
- ・アジテーターシャフト基部
- ・レシーバージャー内のゴム配管... etc



（アジテーターシャフト基部）

【対策について】

黒色斑点の発生防止対策としては、ゴム部品の定期的な交換が効果的です。ライナーゴム以外のゴム部品は基本年1回の交換が理想です。なお、搾乳機器改善に関しては、本組合事業の搾乳機器点検を是非ご活用下さい。

【黒色斑点が発生したら...】

出荷前のバルク内生乳に黒色斑点を目視確認したら必ず生産部販売課までご連絡下さい。表面に浮遊している異物を除去しても下部に沈殿している可能性が高く、そのまま出荷するとローリー単位での生乳廃棄事故に繋がるため非常に危険です。

搾乳機器点検は、乳機ディーラー任せではなく、ご自身での日々の確認が重要です。今一度注意していただき、廃棄乳ゼロを目指しましょう！！

酪王協同乳業からの新商品ニュース



抹茶オレ新発売

発売日……………11月1日(火)

県内各スーパー、コンビニエンスストアなどでお求めいただけます。

希望小売価格…500ml 199円(税別)、300ml 136円(税別)

福島県産生乳 30%使用、ミルク分 60%、乳飲料規格

酪王カフェオレシリーズの新たなラインナップとして、これから旬を迎える“宇治抹茶”と たっぶりの“国産ミルク”を合わせたオレを発売します。

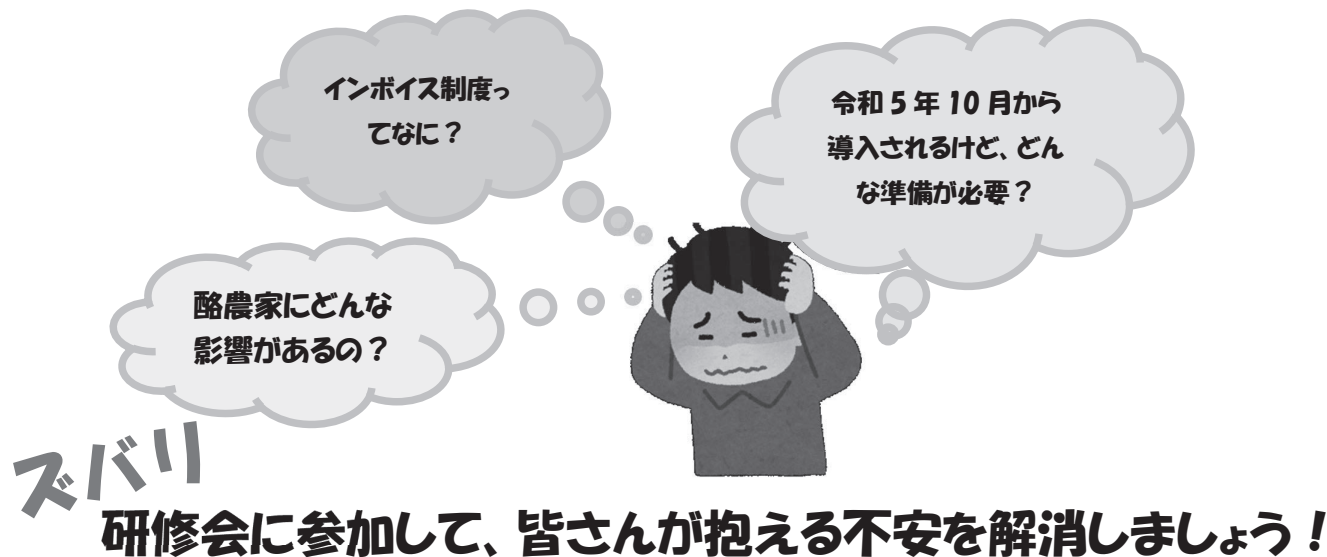
抹茶は文久元年(1861年)創業、160年の歴史をもつ老舗卸茶問屋「北川半兵衛商店」が厳選した宇治抹茶を100%使用し、宇治抹茶の魅力である豊かな香り、鮮やかな緑色を最大限に生かすため、香料・着色料不使用で仕上げました。

ミルクのまろやかなコクに宇治抹茶の繊細な風味が溶け込む、絶妙な味わいの抹茶オレです。

シリーズお馴染みの三角ロゴとフランス語はそのままに、日本の伝統文化であるお茶の世界観を表現した、和と洋が融合したパッケージも必見です。

福島県酪農青年研究連盟主催

第1回酪農後継者支援研修会



『酪農経営における インボイス制度導入の影響について（仮）』

講師：アグリビジネス・ソリューションズ株式会社

代表 森 剛一 先生

**組合員・会員
参加費無料**

開催日 令和4年12月5日（月）

場 所 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯

（郡山市熱海町熱海5丁目8-60）

時 間 午前11時～午後3時

どなたでも参加可能です。

参加申込は、研究会・やまびこ会事務局、各事務所・本所までご連絡ください。

全酪連の小窓 10月号 ～搾乳手法～

台風も過ぎ去り、涼しい季節になってきました。厳しい情勢の中、できるだけ損失を抑えることが重要となっています。今月は、皆さんの常に悩みの種である乳房炎についてお話します。少しでも、改善に役立てれば幸いです。

乳房炎とは

- 乳房内に侵入した病原微生物の感染によって炎症を起こした状態
- ・全ての乳房炎は、牛の外にいるバクテリアが乳房内に侵入し感染して起こる
- ・通常、汚染は**搾乳と搾乳との間**に発生し、感染は**搾乳中**に発生する

乳房炎の種類

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ▶ 伝染性乳房炎
(ミルカーを介して伝染) | ▶ 環境性乳房炎 (牛体周りに存在) |
| : 黄色ブドウ球菌 (SA) | : 大腸菌 |
| : 無乳性連鎖球菌、マイコプラズマ | : 連鎖球菌 |
| | : プロトテカ (藻) |

乳房炎感染の防除していくには

- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| ▶ 感染の防除 | ▶ 進入口での防除 |
| : 乳腺上皮細胞の抵抗→ビタミンAの添加 | : 菌は乳頭口から進入する |
| : 免疫機能強化→ビタミンE、亜鉛の添加 | 特に 乾乳初期及び分娩前の1週間は乳頭口が開いている |
| : 飼料全体のバランス (質・量) | : 乳頭口は搾乳後30分でケラチンによって塞がれる |
| : ストレスの除去 | : 過搾乳防止→後搾り、4本同時に外す |
| : 搾乳順番→健康牛から順番に | |
| : 乳房炎ワクチンの接種 | |

◆ 体細胞数を下げる努力より、高くしないように取り組む ◆

ZENRAKUREN



推奨の搾乳手順

- ①前搾り5回以上行う→乳頭刺激＝牛に搾乳をする合図になる
- ②プレディッピング→30秒つけたままにする。
- ③1頭ごとに使い捨ての紙タオルで完全に拭き、**乳頭を乾かす**
- ④前搾りしてから**60～90秒後**にユニット・ミルカーを正しく付ける
- ⑤ユニットを正しく外す（**過搾乳しない・装着時間は約5分が目安**）
- ⑥ミルカーを外したら**すぐにポストディッピング**
（**乳頭全部を完全に浸す**）
- ⑦**30分は起立させておく**→濡れた乳頭を乾かす（ケラチンで蓋をする）
→濡れたままだとバクテリアが付着しやすい
搾乳後は牛も早く座りたいですが…飼料給与・除糞で対応

現場で見られる搾乳手法

病原微生物に感染しやすい搾乳方法についてまとめてみました。皆さん、普段の搾乳でやっている行動がないか確認してみてください。

☐ 搾乳前に牛が興奮するような行動をする

→搾乳は静かに落ち着いてゆったり

☐ 前搾り乳を手につけたままにしたり、牛床に捨てる

→原因菌の伝播や、牛の周囲の汚染に繋がる

☐ ミルクチューブが長すぎる

→チューブが長すぎると、真空圧が低下し搾乳時間が長くなり過搾乳になる

☐ ミルククローを下向きで取り扱う

→クロー内に残っていた生乳が流れ出し、ライナー内側を濡らすため、ライナーズリップの原因になる

☐ スプレー式のディッパーを使用する

→ディッピング液は、乳頭の根本までカバーする必要がある

給与方法や給餌メニューでご不明点がありましたら、全酪連スタッフや県酪職員へご相談ください！



ZENRAKUREN



Your Partner 全酪連

ZENOAQ コーナー Vol.214



良質な初乳とは… 初乳製剤の新たな 給与方法へのチャレンジ

〒963-0196

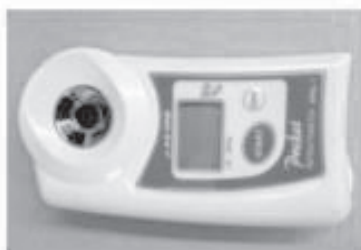
福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

今回は一番重要となる初乳からの免疫に着目したいと思います。

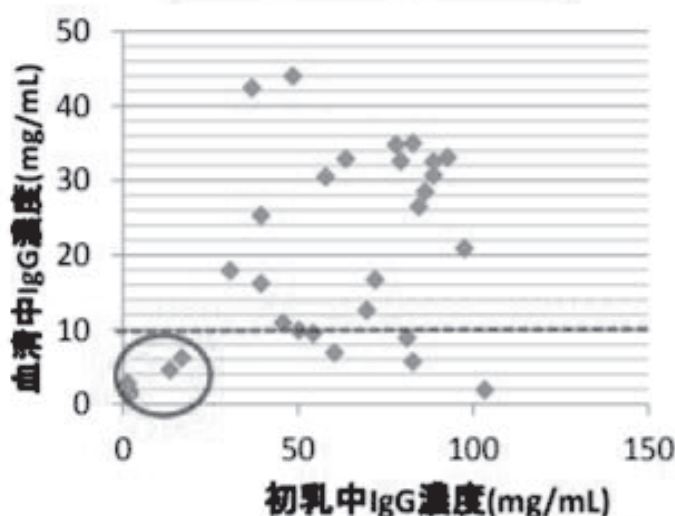
下痢をしない健康な子牛を作るためには、免疫グロブリン(IgG)が多く含まれている初乳を摂取させることが大切です。初乳のIgG濃度が低ければ、病原体に対する抗体が足りない可能性があります。特に初産牛の初乳はIgG濃度が低いことが多く、出生子牛には初乳製剤を給与するなどの対策が必要です。



糖度計の例
(ポケットデジタル屈折計APAL-1)

初乳中のIgG濃度は、糖度計を用いてBrix値を測定することで簡単に推測できます。初乳中IgG濃度とBrix値には相関関係があることが知られており、初乳の質における判定基準の一つとして有用です。

良質な初乳
Brix値：20%以上



ZENOAQ 中央研究所データ(未発表)

右図は、母牛の初乳中IgG濃度とそれを摂取した子牛の血清中IgG濃度の相関を調査したものです。IgG濃度が低い初乳を摂取した子牛は、血清中のIgG濃度が低いという結果が出ています。この血清中IgG濃度は、初乳中IgG濃度以外にも様々な影響で変動します。

血清中IgG濃度が基準値以下であることは、下痢を引き起こす病原体への抵抗力が低下している状態を表します。

血清中IgG濃度の基準(生後3日以内)
ホルスタイン種：10mg/mL
黒毛和種：20mg/mL

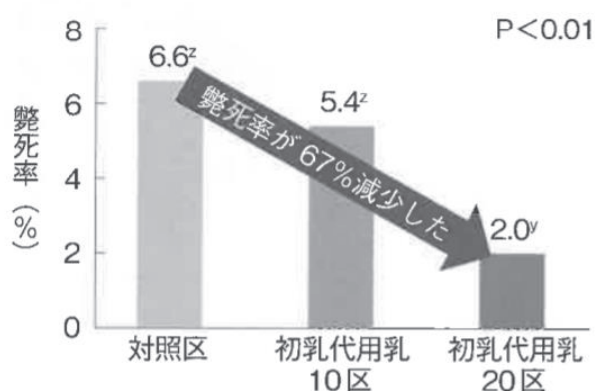
生まれてなるだけ早く給与することは基本 初乳製剤の新たな給与とは・・・

「初乳製剤は初生子牛のみに給与するのではない」

初乳製剤の新しい使い方

出生直後から14日間IgGとして10g/日～20g/日を給与

図3 子牛の斃死率に及ぼす影響

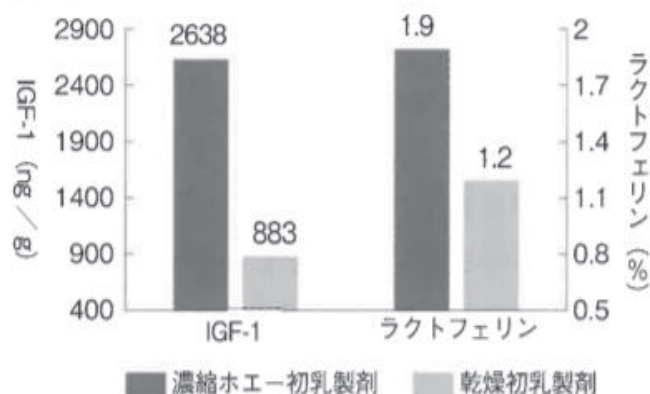


濃縮ホエー初乳製剤を代用乳に添加し、生後1日齢から14日間給与した試験。IgGとして20g/日/頭給与した区(初乳代用乳20区)の斃死率2.0%が、IgGを給与しなかった区(対照区)の6.6%に比べて顕著に低くなっています(P<0.01)。この試験結果から、初乳製剤への投資に対する高い効果を期待することができます。

出典: A. J. Geiger, et. al, 2019 ADSA, Annual Meeting

米国ジンプロ海外情報より抜粋

図2 生理活性物質濃度の比較



濃縮ホエー初乳製剤には、母牛初乳を単純に乾燥させた初乳製剤に比べて生理活性物質がより多く含まれています。これらの生理活性物質は初乳のホエー分画に含まれており、ホエー分画を濃縮する製造工程においてその濃度が高まります。

Geiger and Socha, unpublished

米国ジンプロ海外情報より抜粋

* 濃縮ホエー初乳製品にはカーフサポートマックス



特長

- 1 高濃度の免疫グロブリン(IgG)を60g以上含有しています。
- 2 溶解性に優れ、溶け残りもほぼありません。
- 3 嗜好性に優れ、子牛が好んで飲んでくれます。

【原材料名】

濃縮ホエーたん白、全脂粉乳、乳酸菌

【給与方法】

約500cc～800ccのお湯(約50℃)に本品1袋200g(1回)を加えてよく攪拌する。分娩直後のできるだけ早い時間(分娩当日)に、2回飲ませてください。

問い合わせはゼノアックスタッフへお願いいたします

令和4年度8月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、前年より24銭上回る単価となりました。

全国の新型コロナ感染者数が減ることが、人・物が今までとおり動き出し、経済も回復し、結果、牛乳・乳製品の消費回復と乳価が上がるにつなげていきます。「第7波」により過去最多の感染が報告されていた新型コロナウィルスですが、9月20日までの1週間の新規感染者数は、全国では前の週と比べて0.71倍と減少傾向が続いています。しかし、秋以降のインフルエンザとの同時流行の懸念等、まだまだ油断できない状況が続いていますので、引き続き感染症対策を徹底し、皆さんで新型コロナが終息するまで頑張りましょう。医療従事者皆様のご苦勞に深く感謝申し上げます。

■東北全体プール乳代金 4,393,379千円 単価108.956円
 ■内 福島県分プール乳代金① 502,518千円 単価108.956円
 プール対象外乳代金② 33,367千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 535,884千円 単価111.065円				
項 目	令和4年8月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	108円936	108円700	0円236	111円302
補給金単価	1円143	1円140	0円003	0円732
集送乳調整金単価	0円358	0円357	0円001	0円223
合 計	110円437	110円197	0円240	112円257

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体8月)

用 途 別	販売乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)	シェア (%)	前年度 シェア
飲用向け	27,830	898.0	98.9	67.6	68.3
加工向け	5,070	164.0	102.1	12.3	12.1
学校給食向け	825	27.0	103.7	2.0	1.9
醗酵乳向け	6,813	220.0	102.9	16.6	16.1
生クリーム向け	481	16.0	87.7	1.2	1.3
チーズ向け	129	4.0	86.4	0.3	0.4
合 計	41,147	1,329.0	99.9	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

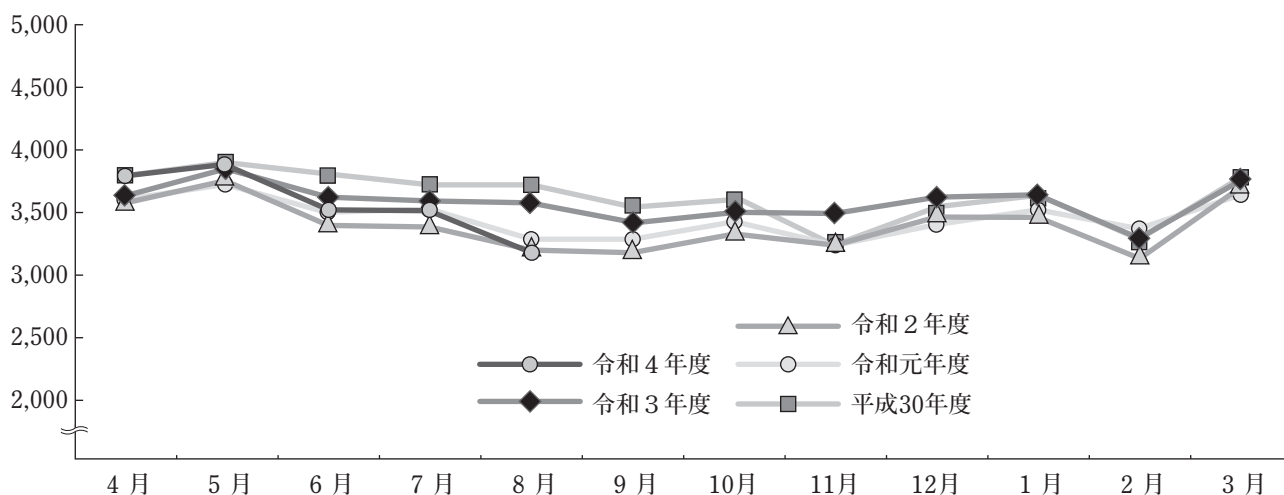
北海道：99.9%、都府県：97.8%

団 体 名	8 月 分		
	受託乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
県 酪 協	3,305	106.6	92.7
全農福島県本部	1,520	49.0	99.2
合 計	4,825	155.6	94.7
東北生乳販連	41,147	1,327.3	99.9
全 国	589,666	19,021.5	99.0

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442	3,735	42,310
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482	3,363	3,310	3,458	3,341	3,505	3,549	3,268	3,723	41,874
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305								
前年比%	99.9	96.7	96.3	95.4	92.7								

単位・トン



令和4年度受託乳量の状況

令和4年8月の受託乳量は、県全体で前年比94.7%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,305トン、前年比92.7%（対前年同259トン減）、全農県本部は1,520トンの対前年比99.2%

（対前年同月12トン減）の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比99.9%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.0%となりました。

令和4年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で加工向けが102.1%、学校給食向けが103.7%、発酵乳向けが102.9%と上回り、飲用向けが98.9%、生クリーム向けが87.7%、チーズ向けが86.4%と下回って推移しました。

引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。酪王協同乳業では11月1日に、新商品『抹茶オレ』を発売します。抹茶は文久元年（1861年）創業、160年の歴史をもつ老舗卸茶問屋「北川半兵衛商店」が厳選した宇治抹茶を100%使用し、宇治抹茶

の魅力である豊かな香り、鮮やかな緑色を最大限に生かすため、香料・着色料不使用で仕上げた、ミルクのまろやかなコクに宇治抹茶の繊細な風味が溶け込む、絶妙な味わいの抹茶オレです。シリーズお馴染みの三角ロゴとフランス語はそのままに、日本の伝統文化であるお茶の世界観を表現した、和と洋が融合したパッケージも必見です。11月1日から県内各スーパー、コンビニエンスストアなどでお求めいただけます。ご愛飲いただきますようよろしくお願いいたします。

年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437								
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625	112.257	114.269	113.489	112.845	111.265	111.109	112.190	109.876	111.986
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026	108.238	110.523
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和4年8月31日現在

地 区	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北	戸 31	戸 35	% 88.6	頭 403	頭 198	頭 172	頭 416	頭 753	頭 1,341	頭 1,942	頭 2,166	% 89.7	頭 62.6
県 中	57	65	87.7	317	126	184	403	731	1,318	1,761	1,818	96.9	30.9
浜	7	7	100.0	90	30	39	59	110	208	328	328	100.0	46.9
県 南	38	40	95.0	551	325	287	573	1,008	1,868	2,744	2,894	94.8	72.2
合 計	133	147	90.5	1,361	679	682	1,451	2,602	4,735	6,775	7,206	94.0	50.9

地 区	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	令和4年 9 月	令和4年 10 月	令和4年 11 月	令和4年 12 月	令和5年 1 月	令和5年 2 月	令和5年 3 月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北	頭 134	頭 103	頭 115	頭 142	頭 99	頭 98	頭 95	戸 26	kg 31,778	kg 1,222	kg 27.2	kg 23.7
県 中	137	105	103	87	86	73	122	57	27,137	476	23.9	20.6
浜	19	20	21	19	16	15	18	7	5,134	733	30.4	24.7
県 南	165	171	174	157	180	128	210	36	42,814	1,189	27.1	22.9
合 計	455	399	413	405	381	314	445	126	106,863	848	26.4	22.6

第323回 県酪協乳牛市場成績

令和 4 年 9月14日開催

購買者数 36名（うち県外15名）

区分	畜種	雌雄	成 立 数 (成 立 率)	最 高 価 格 最 低 価 格	平 均 価 格 (前 回 比)	平 均 体 重 (前 回 比)	平 均 単 価 (前 回 比)
ET和牛 初 生 牛	ET和牛	メス	5 (100)	425,000 225,000	331,400 (91)	90 (94)	3,674 (97)
		雄	19 (100)	511,000 59,000	356,842 (93)	101 (94)	3,542 (99)
	乳 牛	メス	0 (0)	0 0	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		雄	58 (97)	72,000 1,000	26,724 (43)	74 (107)	360 (40)
	交 雑 牛	メス	77 (99)	180,000 4,500	88,812 (84)	77 (101)	1,157 (79)
		雄	65 (100)	238,000 15,000	115,185 (81)	77 (104)	1,499 (78)
経 産 牛			10 (100)	325,000 166,000	237,700 (68)		
初 妊 牛			19 (95)	494,000 188,000	356,105 (86)		
搾乳用雌子牛			14 (100)	188,000 27,000	99,429 (65)		

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表 （0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																											
		<5	～	12	～	22	～	27	～	30	31	～	34	35	36	～	39	40	41	42	43	44	～	48	～	51			
ET和牛	メス					1				1			1		1					1									
	雄	1		1				1		2	2		1				1	3	1	2	1	1		1		1			
畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																											
		0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
乳 牛	メス																												
	雄		11	8	7	10	5	2	1																				
畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																											
		<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
交雑牛	メス	1	1	2	2	5	5	4	10	10	8	4	15	3	2	1	1		2	1									
	雄		2			1	2	4	9	3	6	5	3	7	3	7	2	2	1	3	2	1	1		1				

初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

価格帯(万円)	<10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
経産牛							1		1	2					1	2		1		1			1		
価格帯(万円)	<18	～	25	26	～	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
初妊牛	1			1		2				1	5	3		2	1		1		1						1
価格帯(万円)	<1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
搾乳用雌子牛		2	2			2		1			1	2				2	1	1							

組 合 の 動 き 9 月

9月1日	東北酪青女第3回委員会	9月16日	浜事務所環境整備・慰霊祭
9月7日	やまびこ会研修会	9月20日	畜産関係団体令和5年度予算県知事要望
9月7日	酪王協同乳業㈱取締役会	9月22日	第6回理事会
9月7日	酪農危機を突破するための全国酪農民 緊急特別集会	9月22日	㈱らくのう乳販第5回取締役会
9月8日	令和4年度乳用牛改良推進ブロック	9月26日	第1回楽寿会役員会
～9日	会議及び牛群検定推進ブロック会議	9月27日	酪青連第3回役員会
9月14日	乳牛せり市場	9月27日	県酪農協青年部第2回役員会
9月15日	臨床研究会	9月28日	第6回経営検討会
9月15日	令和4年度東北地区獣医師大会・獣医 ～16日 学術東北地区学会	9月29日	料理コンクール書類審査

理 事 会

第6回 令和4年9月22日

議 案

報告事項

第1号議案 育児休業に関する規程の追加及び一部
変更について

- (1) 酪農危機を突破するための全国酪農民緊急特別
集会出席報告
(2) 今後の日程について

令和4年度 異動等辞令交付

(令和4年10月1日付)

職 位	氏 名	新 任	旧 任
常務理事	佐 藤 幸 光	復興牧場設立準備室長（兼務）	
嘱託職員	原 田 久 雄	統括部長兼経営管理部長兼 監査室長	経営管理部長兼監査室長
副審査役	横 山 良 征	復興牧場設立準備室長を解く	復興牧場設立準備室長

酪王協同乳業のロゴ決定

この度、酪王協同乳業のロゴが決定致しました。このロゴは「会社ロゴ」として、名刺、襟章、印刷物、社旗、ユニフォームなどへ使用し、会社ビジョンの共有を図って参りたいと思います。

【選考経緯】

2022年1月 社内公募を募り、当時の在籍者233名中110名から応募がありました。

厳選な選考をするため、提案者の名前を伏せたまま選考会議が実施されました。

提案された内容は、1人1人が真剣に会社の未来像に想いを馳せ、熱い願いが込められた甲乙つけがたいものだったため、選考は難航を極めました。

【会社ロゴに込めた想い】

酪王協同乳業が目指す姿は、
「酪農家と消費者をつなぐ懸け橋」であり、
人（酪農家・従業員・お客様）を
大切にする企業であることです。



「R」……………福島県内で広く周知されている「酪王ブルー」を企業カラーとして使用し、「酪王ブランド」を継承。中央部はあえて隙間を作ることで、窮屈な印象を抑え、洗練されたイメージを持たせた。

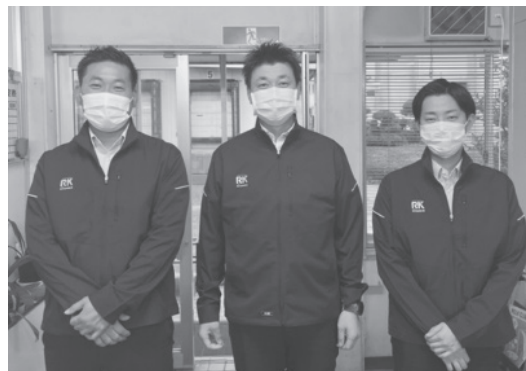
「三角マーク」…福島のソウルドリンクと称される「酪王カフェオレ」の三角マークを配置し全体に一体感を持たせた。
「酪王」乳業と東北「協同」乳業の頭文字である「R」と「K」の背面に三角マークを配置することにより2社が1つになり未来に向かって歩んでいく姿を表現。

「K」……………「農協レッド」をカラーとして、3本線は令和3年の設立、農協牛乳の3本線、酪農家と消費者とつなぐ懸け橋を表現し、右肩上がりで成長していきたいという願いを込めて斜めに配置。
●は人をイメージさせ、酪農家・従業員・お客様を大切にする企業であることを強調。さらに酪農の王様であることを意味する“王冠”をデザイン化。

【新会社ロゴ】



【新しく作成したジャンパー】



令和4年度 全酪連会員役職員永年勤続表彰

令和4年7月28日に開催された全酪連第73回通常総会において、当組合、復興牧場設立準備室次長の松岡陽慈氏が永年勤続表彰を受けました。松岡氏は平成5年4月に入組し、29年に亘り、指導業務を中心に組合業務に精励されて参りました。これまでのご努力に心から敬意を表したいと思います。



地域のお祭りに出店!! 牛乳・乳製品のPR・消費拡大を地域のみんなで!!

**東和ふるさと祭り
～花火大会～
第21回**
令和4年9月3日(土)
開場：昼12時から
花火大会セレモニー：夕方6時30分から
花火大会：夜7時打ち上げ開始
会場：東和文化センター駐車場
◆催し物◆
出店・焼日：焼きそば、たこ焼き、から水 ほか
イベント：小・中学生の作品展、チャリティバザー、街頭募金
ミニ運動会：宝ひょう、お菓子食い競争(午後1時から)
物販：乳製品、ワイン、新鮮野菜 ほか

9月3日(日)に、約2年ぶりとなる第21回東和ふるさと祭りが開催されました。

東和畜産振興会様と共に酪王牛乳ブースを出店し、牛乳・乳製品のPRと消費拡大を行いました。

県北管内では、以前より地域のお祭りや産業祭等に出店し、牛乳・乳製品のPR・消費拡大の活動を行っております。

引き続き、地域の仲間と一緒に、福島県のおいしい牛乳・乳製品をよりたくさんの方にPRできるように活動してまいります。

(矢野)



